

# 企業と市民団体橋渡し

札幌

## NPO法人「プロデック」設立 加納事務局長

社会的な活動に取り組む企業の支援や、企業と市民団体の橋渡し役となる組織「プロデックデザインセンター(プロデック)」を、札幌市内で障害者の自立を支えるNPO法人「札幌チャレンジ」の加納尚明事務局長が設立した。

(佐野智子)



加納さんは「札幌チャレンジ」の事務局長を休職して今年3月まで3年間、札幌市の市民活動協働推進担当課長を務めた。企業とNPOの連携強化の必要性を実感し、環境保全活動で実績の高いNPO法人北海道グリーンファンドの鈴木亨事務局長らにプロデック設立を呼び掛けた。

長年の活動により培った人脈を生かし、企業や行政の依頼に応じ

打ち合わせを行う加納さん(左から2人目)ら

関する講座も開講する予定だ。

加納さんは「企業からは、社会的な活動に関するお手伝いをしたい」と話している。環境や

福祉、教育など幅広い分野の相談に応じる。問い合わせはプロデック事務所 ☎011・758・1260へ。

また、食を通じて住民の交流促進を図るコミュニティレストランの経営や、飲食店向けの電気料金節約術に